

CP型枠〈国土交通大臣認定擁壁〉

CP型枠は、コンクリートブロックとしては初めて、垂直施工の認可を国土交通大臣から受けた画期的な構造材料です。全く新しいウェブ位置、形状、寸法によって鉄筋の配置の自由度を大きくすることにより、これまでのブロックが持っていた構造上の弱点を見事解決。ウェブの実質率が小さく、コンクリートの充填がスムーズ、確実なため、コンクリートの連続性と均一さが十分保たれ、常識を超える強度を発揮します。しかも施工性、信頼性、美観の面でも今までのブロックよりもはるかに優れています。より美しく、より強く、そして、敷地のより有効利用に、ユニークな発想とハイテクノロジーから生まれたCP型枠は、これからの擁壁の施工を一新します。

●特長

1. 垂直施工可能

CP型枠擁壁は、垂直施工ができる国土交通大臣の認定を得た「CP型枠」コンクリートブロックを用いる鉄筋コンクリート造擁壁です。貴重な土地を有効に活用できます。

2. 工期の大幅短縮

上下、左右とも対称形で、そのうえ軽量。組積み作業が効率よくできます。しかもコンクリート打設の仮枠、外装仕上げの工程など、殆ど不要なため、従来工法に比べ、工期を大幅に短縮できます。

3. 合理的なコストダウン

仮枠や、それに関連した仮設機材は殆ど不要です。基本的に費用の必要なところにはきちんとかけ、ムダな部分はカット。合理的なコストのかけ方で、工期の短縮とあわせて、コストダウンを図れます。

4. スムースな簡単施工

CP型枠特有な形状により、コンクリートの充填が確実に行えます。また施工中のブリージング水をCP型枠自体が適度に吸収するのでCP型枠と充填コンクリートの一体性が十分保証されます。

5. 時代に答える高い耐震性

配筋の自由度が大きく、打ち込まれたコンクリートが均質で密実かつ連続性がよいなど優れた部材です。擁壁に求められている高耐震性を実現。千葉県沖地震を始め全国各地の地震に際し、その耐震性が実証されています。

6. 中性化をセーブして長寿命化

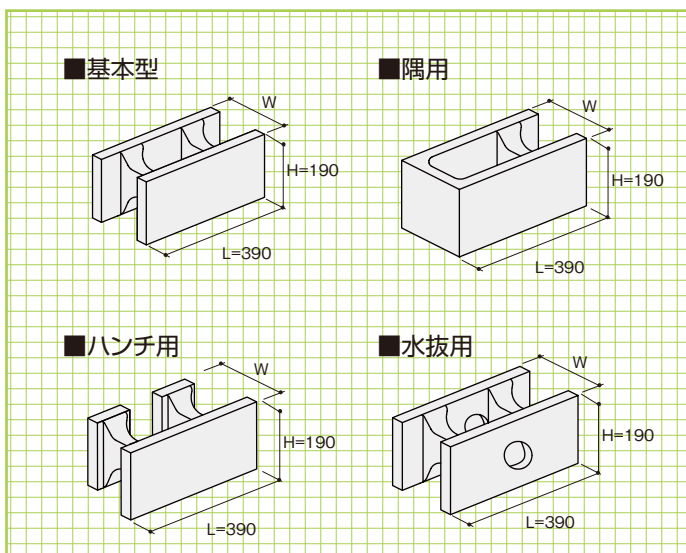
コンクリートの均質性を保つ構造のため、伸縮、腐食、風化の原因となるコンクリートの中性を抑える効果があります。長年にわたって安心できるすぐれた耐久性を発揮します。(試験結果より)



【国土交通大臣認定工場】
「認証番号17-60」
平成29年2月24日

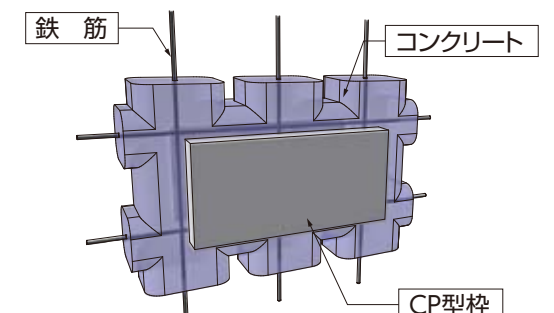


【国土交通大臣認定擁壁番号】
「国都防第32号」
平成29年3月28日



■寸法・重量表

呼称	寸法(mm)			参考重量(kg)
	L	H	W	
CP型枠150	390	190	150	11.1
CP型枠180	390	190	180	11.9
CP型枠200	390	190	210	13.0
CP型枠240	390	190	240	15.0



基本形状図
形状・寸法
重量表